

第2回総合計画審議会議事録

1 開催日時 平成20年5月14日(水)
午後4時30分から午後6時30分

2 場 所 流山市役所4階委員会室

3 出席者(16人) 敬称略

(1) 審議会委員 (委員の構成)

浅見泰司	(学識経験を有する者)
木下剛	(学識経験を有する者)
内山久雄	(学識経験を有する者)
加藤良則	(学識経験を有する者)
奥田富子	(教育委員会の委員)
海老原新蔵	(公共的団体等の職員)
中山文男	(公共的団体等の職員)
山崎秀雄	(公共的団体等の職員)
田井慶一郎	(公共的団体等の職員)
新保國弘	(市民公益活動団体を代表する者)
山口文代	(市民公益活動団体を代表する者)
大澤信弘	(公募の市民)
石井主税	(公募の市民)
島田直幸	(公募の市民)
村瀬義夫	(公募の市民)
増岡信男	(公募の市民)

欠席委員(2人)

久保悌二郎	(学識経験を有する者)
大塚侃	(農業委員会の委員)

(2) 出席職員等

案件関係職員

企画財政部長	染谷郁
企画財政部次長兼企画政策課長	加藤正夫

企画政策課長補佐	水代富雄
企画財政部次長兼財政課長	菅原治
財政課長補佐	倉井操
行政改革推進課長	遠藤幹夫
行政改革推進課係長	佐藤治昌

その他事務局職員（企画政策課）

室長	松井かづ子	主査	安井彰	主査	渋谷俊之
主査	大津真規	主任主事	大塚健	主任主事	富樫聡
主事	鈴木新吾				

(3) 傍聴 1名

4 議 題

- (1) 議事運営規程について
- (2) 第1回審議会の論点整理について
- (3) 後期基本計画策定に関する基本方針（修正案）について
- (4) 今後の進め方について
- (5) 前期基本計画の評価について
- (6) その他

5 配付資料

- (1) 流山市総合計画審議会議事運営規程
- (2) 第1回審議会議事録
- (3) 論点整理
- (4) 後期基本計画策定に関する基本方針（修正案）
- (5) 策定スケジュール（修正案）
- (6) 前期基本計画の評価（資料1～4）
- (7) 平成19年度ながれやままちづくり達成度アンケート

6 議事内容

(浅見会長)

本日の審議会が成立したことをまず報告する。それでは議事に入る。
議題1 流山市総合計画審議会議事運営規定について、事務局から。

(加藤企画政策課長)

〔議題1 流山市総合計画審議会議事運営規定について、資料にて説明〕

(浅見会長)

事務局から説明がありましたが皆様いかがか。よろしければ、この流山市総合計画審議会議事運営規定に則り審議することによいか。では進めます。

議題2と3は、関連があるので、第1回総合計画審議会の論点整理及び後期基本計画策定に関する基本方針修正案について事務局から説明を。

(加藤企画政策課長)

〔論点整理及び基本方針修正案について、資料にて説明〕

(浅見会長)

事務局から第1回審議会の論点整理及び後期基本計画策定に関する基本方針修正案について説明があった。ご意見ご提案、ご質問があれば合わせてお願いしたい。

(島田委員)

- ・後期基本計画の策定に必要なことは、メリハリ、優先順位をつけていくということ。特に10年経って確実にになってきた条件や制約、財政状況、これから重点的に想定していかなければならない条件などを見極めて踏み込んでいかなければならない。
- ・少子高齢化など、人口が減少し始めているので、希望的観測で計画を立ててはいけない。
- ・環境問題、資源問題、石油から脱却した社会やまちづくり、そのような条件を組み込んでいくことが大切であり、街の魅力を増やし、人口を増やすことにつながる。
- ・最低限の望みは、愛着のある街が夕張市になっては困る、ものを作るにして

も、後々のメンテナンスとか管理とかを組み込んだ計画にして頂きたい。

- ・身の丈にあった計画、いろいろな市の指標が出ていて効率的な市政に変わりつつあり頼もしいが、行政や議会にお願いするだけでなく、市民の側の心構えも大切で、行政に過大な期待を持たない、甘えないということを計画の中で積極的に釘を刺しておく必要がある。

(浅見会長)

ありがとうございます。それでは山口委員。

(山口委員)

- ・あらゆる人たちの意見を聞いていくことが大事であるが、審議委員18人の意見と、どのように統合して構想に持っていくのか、審議会の役割を確認したい。

(浅見会長)

ありがとうございます、これはお答えもらえますか。

(加藤企画政策課長)

- ・いろいろな意見、生の声を報告しながら、事務局で意見を集約していきたい。総合計画審議会の役割は、市長から後期基本計画の策定の諮問があり、最終的には答申をいただくことになる。

(浅見会長)

他に前回ご発言いただけなかった方、では海老原様。

(海老原委員)

- ・商工会からは、産業振興、賑わいと活気に満ちた流山市を取り入れてもらいたい。
- ・2万人近い市民が何らかの形で商工に携わっているが、大半が零細企業で、古くからある商店は非常に疲弊し苦戦している、商工会から商工会議所への移行へ向けて進めているがいろいろな考え方があるのが実態。これらの現状を認識した上で、計画の中に組み入れていただきたい。

(浅見会長)

ありがとうございます。それでは中山様。

(中山委員)

- ・流山には、TXの駅近くに1万平米位の市有地があり、その隣には運動公園という資源がある。行政サービスとして、子ども支援センターを作るなど、少子高齢化の対策として資源を有効活用すべきである。

(浅見会長)

ありがとうございます。次に山崎様お願いします。

(山崎委員)

- ・子育ての問題では、そういう施設が必要かもしれないが、福祉の面からすると、非常に不安である。
- ・三世代の家庭が非常に少なくなり、子育てに自信がないことが問題となっているので、世帯の構造の変化、人間関係の希薄化などを、注意して考えて欲しい。

(浅見会長)

ありがとうございます、それでは田井様。

(田井委員)

- ・景観や街なみが分散されているイメージがある。商店に関しても一箇所に集中していないなど、統一性がないと非常に感じられる。
- ・子どもの頃の流山とは変わってきている。流山の良さは、自然の多さであったり、人柄であったりというのが、新しい人口増加とともに変わってきている。
- ・市民が同じ思いとか同じ気持ちを持てるような、子どもから現役の世代まで、何か分かりやすいようなメッセージで伝えられれば、市民の声が届く街になる。

(浅見会長)

ありがとうございます。最後になりますが、内山様お願いします。

(内山委員)

- ・後期基本計画を立てる上では、流山の中だけでなく、この市場は流山市が有利だとか、だめだとか、都市間比較をしてみても、どうか。
- ・前期計画から違った点は、中国への農産物の輸出の可能性など農業の国際化である、これまでとは違う展開を今後どのように活かしていくかである。
- ・TXが繋がったことにより、東大の先端研や柏の葉キャンパスとかに、レベルの高い外国人や学生、研究者がいるので、そういう方々に流山に住んでもらうことを積極的に推進する。国際交流できる良い場ができる可能性がある。
- ・流山市の行政界は複雑であり、学校や下水など非常に無駄な行政支出があるので、隣近市と協議して整理するなど、総合計画の中に行政界のくくり方というのを入れたらどうか。
- ・前期基本計画では、流山電鉄の経営が破綻するとは考えていなかったが、流山市のひとつの財産でもあるので、それを活かすか殺すかというのも研究したほうが良い。

(浅見会長)

ありがとうございます、重要な点をたくさん述べていただきました。修正案の修正はどのようにした方が良いとか、新たな政策としてこういうのがあるとか、どなたか。

(加藤委員)

- ・基本方針の1ページの下から5行目からの文言で、「メリハリのある政策」というのは、何を指しているのか文章の流れとしてよく分からない。
- ・基本方針の3ページの4行目からの文言で、「歳入見通しに合った基本計画を達成するという趣旨から、従前の5年間ではなく計画期間に合わせた10年間とする」というのは、5年間が10年間になって、なぜ、歳入見通しに合うことになるのか理解しがたい。解説あるいは、文言の整理が必要である。

(浅見会長)

ありがとうございました、いかがでしょうか。

(加藤企画政策課長)

- ・メリハリのある計画というのは、限られた財政の中での事務事業の選択や、ある程度、限られた箱の中での優先度という意味です。文書の表現については、事務局で再考します。
- ・現在の基本計画では、財政の見通しについては、5年間ですが、今回は、10年間を見通した財政を出す必要があると考えています。その中で、実施計画と財政の見通しの整合性については、実施計画が3年、3年、4年に分かると、財政の再度の見直しが可能になるという意味です。
なお、3ページの表現については、書き方を工夫します。

(浅見会長)

ありがとうございました。どうぞ。

(染谷企画財政部長)

- ・重点施策を選択するというのは、実施計画書3ページにあるように、36の施策から重点施策を選ぶことで、さらに下期5ヵ年計画では、6つの重点プロジェクトを中心に人、金、物を傾斜配分しています。後期基本計画においても、このやり方を踏襲して、重点プロジェクト、あるいは重点施策を選択してメリハリをつけようという意味です。
- ・前期基本計画では、5年間の財政見通ししか出しおらず、5年間経たったら次の5年間の財政計画を立てるので、ぶつぎりになってましたが、今回は、まず10年間の財政見通しをしっかり立てて、次に、3年、3年、4年の実施計画を作って、3年経って、初めに作った10年間の財政見通しとの乖離があれば、そこで見直しますという意味です。

(浅見会長)

よろしいでしょうか。

(島田委員)

- ・文言では、そこまで伝わらないので、端的に読むものに理解できるように整理していただきたい。

(浅見会長)

はい、では。

(島田委員)

- ・基本方針の1ページ、2基本的な考え方の「後期基本計画の策定は」の文言は、どこに掛かる文書なのか分かりにくい。同様に「この基本構想に基づき」も繋がりが分かりにくい。基本的な考え方のトップなので、分かりやすく整理して欲しい。

(浅見会長)

たしかに切ったほうが、分かりやすいと思いますが、いかがでしょうか。はい、どうぞ。

(加藤次長)

- ・ご指摘の2基本的な考え方は、文書が長くて主語と述語がはっきりしないので、事務局で、もう一度、検討させていただきます。

(浅見会長)

はい、どうぞ。

(増岡委員)

- ・基本方針の1ページの下から8行目「平成11年度に策定した基本構想は、大規模な市民参加を实践して策定された計画である」とあるが、10年前に大規模な市民参加を实践したなんてことはあり得ないと思う。

・「あるとともに議会の議決を得たものである」という付け足しは、必要はない。

- ・タウンミーティングをやるのと同時に、市の職員が自治会とかに出て行って状況を説明するような「出前説明会」を実施して欲しい。

- ・財政の見通しを作るのは、大変、結構なことで、この機会に市民に分かりやすいような形で、広報やインターネット、その他の手段で出していただきたい。

(浅見会長)

はい、ありがとうございます。他に、はい、まず新保委員。

(新保委員)

- ・自主財源の一番大きいものが市税で、働いている人が大きいと思うので、人口フレームの中で、労働人口を考えておいた方がいい。
- ・実施計画の7ページの一番上の項目で、市野谷の森の「絶滅危惧種オオタカ」

と書いてあるが、準絶滅危惧種にランクが落ちているので、訂正した方がいい。

(浅見会長)

ありがとうございました。それでは、大澤委員お願いします。

(大澤委員)

- ・第1回目の論点の整理で、対応方針に分野別に議論するとあるが、「分野別」とは、どのような内容なのか、いつ頃なのか、お聞きしたい。
- ・資料の引用ページがずれているので、訂正しておいた方がいい。

(浅見会長)

ありがとうございました。では、分野別の件。

(加藤企画政策課長)

- ・分野別とは、総合計画53ページの第1節の都市基盤の整備、第2節生活環境の整備、第3節教育・文化の充実向上、第4節市民福祉の充実、第5節産業の振興、最後に行政の充実、の大きく分けて6つになります。

(浅見会長)

他に何か、はい、どうぞ。

(木下委員)

- ・基本方針の5ページの5(2)「行政レベルの視点だけでなく、市民の生活レベルの視点で捉え、施策を横断的に推進する仕組みを取り入れる。」とあり、非常に大事だと思うが、横断的に推進する仕組みの具体的な見通し、視点は、どのようなものか。

(浅見会長)

いかがでしょうか。

(加藤企画政策課長)

- ・横断的課題については、後期基本計画の中で、具体的に検討していくことが重要であると認識しています。

(浅見会長)

どうぞ。

(染谷企画財政部長)

・例えば、ひとつの大きなプロジェクトを遂行するために部局をまたいだプロジェクトチームを作るなどで、後期基本計画の中で、組織の構築についても検討していきます。

(浅見会長)

・身の丈に合った計画というのは、何でも希望が叶う訳ではなく、プライオリティを付けたり、場合によっては諦めることになる。どこまで踏み込んで、有効性の高い事業選択をどう行うのか、そのプロセスが重要であり、全国に先駆けた仕組みとなるかもしれないので、基本方針には、もう少し上手く記述されたい。

事務局において、この基本方針の修正案をベースに、今日の意見等を取り入れて、修正していただいて、その上で後期基本計画の策定を進めることで、よろしいでしょうか。それではそのようにさせていただきます。

それでは、議事の4、今後の進め方について、事務局から説明をお願いします、どうぞ。

(加藤企画政策課長)

〔今後の進め方について、資料にて説明〕

(浅見会長)

ありがとうございました。それでは、次に議事の5、前期基本計画の評価について、これもお願いします。

(遠藤行政改革推進課長)

〔前期基本計画の評価について、資料にて説明〕

(浅見会長)

はい、ありがとうございます。その他、何か事務局からありますでしょうか。どうぞ。

(水代企画政策課長補佐)

〔次回の予定について説明〕

（浅見会長）

ありがとうございました。それでは、第2回総合計画審議会を終わります。
どうも、ありがとうございました。